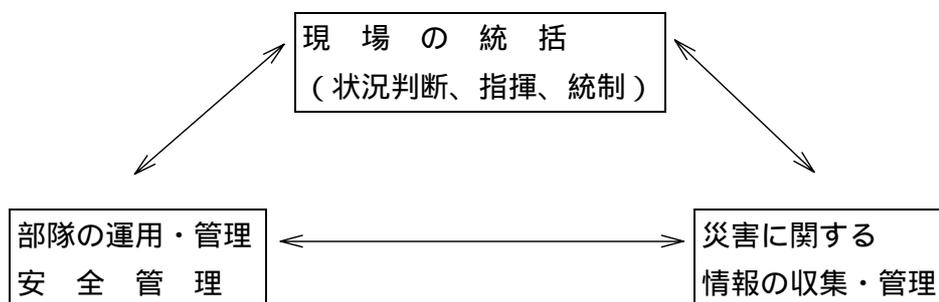


[ 指揮隊を設置した場合の安全管理業務のイメージ ]



## 2 安全管理マニュアルの整備や現場における消防活動のリスクを抑える機器の開発・導入

- ・ 各消防本部における安全管理の適切な運用のため、各消防本部において、指揮者や安全管理スタッフのための安全管理のポイントや、隊員のための分かりやすい安全管理マニュアルを整備・活用する必要がある。
- ・ カメラに入ってきたものを自動的にソフトウェア画像処理して、火が出ているとか、人の形をしている等を自動的に判断することのできるIT機器や、消防隊を火災や有毒ガスから守るための装備、無人消防活動機器（ロボット）も開発改良されてきており、探索、消火、救助という分野で活用することにより、より確実な消防活動を行うことが可能となり、安全の確保にも資すると考えられる。